

キキクルを知っていますか

キキクルとは

気象庁で作成されている、大雨などによる災害発生の危険度の高まりを地図上で確認できる「危険度分布」の愛称のことをキキクルといいます。

「危険度分布」とは

「危険度分布」は、雨による災害の危険度を5段階で色分けして地図上にリアルタイム表示するもので、活用することにより災害から自分自身や大切な人の命を守ることができる情報です。

気象庁ホームページで公開しているほか、テレビの気象情報等に使われている情報です。

土砂災害、浸水害、洪水の危険度分布については、それぞれ愛称を用いた下記の表記になっています。

- ・ 大雨警報(土砂災害)の危険度分布 → 土砂キキクル
- ・ 大雨警報(浸水害)の危険度分布 → 浸水キキクル
- ・ 洪水警報の危険度分布 → 洪水キキクル



気象庁ホームページ参照

使用上の留意事項

- ・ 危険度については、色で判断できます。
白→黄→赤→紫→黒という形で、黒は最も危険な状態を表しています。
- ・ キキクルの情報を基に、自主的な避難の判断に活用しましょう。
- ・ 過去に災害をもたらした気象事例は気象庁のホームページで確認できますので、一度確認してみましょう。

気象情報を参考に、自らの判断で、自らの命を守りましょう。